

# タイピックだより

11月号

2015.10.20 発行

Vol.35

冬を間近に感じる時季となりました。朝晩の寒さに、片付けていた冬服や、こたつ、ストーブといった暖房器具を出した人も多いのではないのでしょうか。鍋やおでんなどの温かい食べ物もことさら美味しく感じられます。



冷たい秋風に吹かれた、山々の緑も、鮮やかな赤や黄色へと変わり、山腹を彩っています。たまには、日頃の忙しさを忘れ、のんびりと紅葉の名所に車を走らせるのも良いかもしれませんね。移ろう紅葉が染まった見頃のその時はもちろん素晴らしく心打たれる光景ですが、まだ緑混じりの葉や、落ちかけた葉も、またその時にしかない希少な美しさです。その時その時の良さを探することで、より心穏やかに楽しめるのではないのでしょうか。



11月の心温まる行事としては、七五三があります。



着物姿や袴姿の可愛い子供たちを見ていると、ほっこりとした気持ちにさせられます。私達が受け取った祝いのバトンをいつの時代までも繋げていけたらいいですね。

## タイピックの紹介映像がインターネットでご覧いただけます

5月16日、第5回社内木鶏全国大会 in 札幌が行われ、弊社も出場させていただきました。その全国大会会場で流した弊社の紹介映像が YouTube でご覧いただけるようになっていました。「タイピック ユーチューブ」で検索すると、左下の図のように、「弊社の紹介映像」と「島根県倫理法人会 第3回 活力朝礼コンクール」に出場した時の映像がご覧いただけるリンクが表示します。クリックして、是非、一度、ご覧下さい。!(^\_^)!!

### 株式会社タイピック - YouTube

[www.youtube.com/watch?v=bho\\_okK32rl](http://www.youtube.com/watch?v=bho_okK32rl)



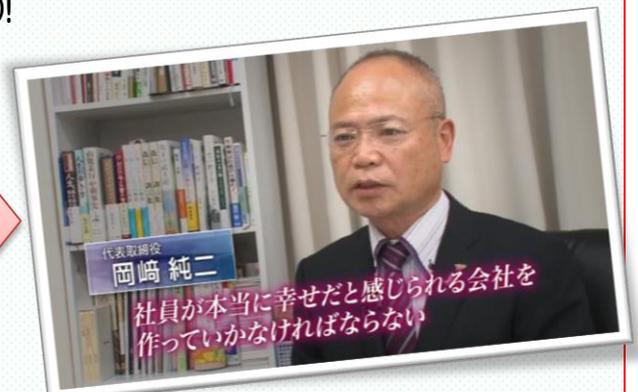
業種間で社内に大きな壁があったタイピック会社の再生をかけて岡崎社長が取り組んだ社内木鶏会の導入 ...  
再生時間: 6:36  
投稿日: 2015年8月5日

### 島根県倫理法人会 第3回 活力朝礼コンクール 株式会社... - YouTube

[www.youtube.com/watch?v=Q-WLQdaBejg](http://www.youtube.com/watch?v=Q-WLQdaBejg)



島根県倫理法人会 第3回 活力朝礼コンクール 株式会社タイピック.  
再生時間: 9:25  
投稿日: 2013年6月21日



必要とされる人へ、必要とされる会社へ

**Typic 株式会社 タイピック**



〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号  
Tel. (0856) 23-2800 代 Fax. (0856) 22-5592 番  
<http://www.typic.jp>

タイピックでは、OA 機器・印刷・通信・ホームページ作成からスタッフの技術向上のお手伝いまで、オフィスの効率的な運営をサポートさせていただきます。

## 今月の社長のつぶやき

廿日市の教室で生徒さんが手を上げられたので近づくと「社長あんたパソコン解るの」と聞かれ返答に困ったことがあります。それほど私はパソコンのことを知らないのです。

私がどの程度パソコンが使えるのと聞かれると、ほぼ初心者と同じレベルでしょう。いや、初心者以下かもしれません。最近では文章を書く程度なのです。

弊社はOA機器販売、印刷業を営んでいましたが、職業訓練のパソコン教室を開設、そのインストラクターを2007年の夏に岡山の勉強会に参加させました。すると帰ってきたら「姫路におもしろいパソコン教室があるらしいですよ」との報告を受け、「じゃあ行って見るか」と車で日帰りして姫路にあるパソコン教室の見学に出かけました。姫路では4つの教室を見学させていただき、『100回同じことを聞かれても笑顔でお答えします』のキャッチコピーに驚嘆し、生徒の方に「楽しいですか」と聞いてみたら「楽しいですよ」との返事をもらい、お客様が喜んでおられるなら商売になるかもしれないと思い、2カ月後にはパソコン教室の開設の準備に取りかかり2007年10月10日に『ゆっくりやさしいパソコン教室』益田校を開設しました。

益田校が順調に推移したので、笑って儲けようと『ははは計画』（はの付く所で教室を設ける）を実行、浜田(2009年7月)・廿日市(2010年3月)・萩(2010年10月)と順次開設いたしました。2013年6月には萩のインストラクターが結婚して京都府宇治市に住むことになり宇治市に開設いたしました。

パソコンを使えない私がパソコン教室を運営していますが、現在どの教室も順調に推移しています。それは何故かと言いますと、繁盛しているパソコン教室に学んでいるからです。学ぶとはまねることです。他校の見学などを重ね「学べば」良いのです。ものごとを難しく考える必要は何もない。これは良いなと思ったら直ぐに実行する(Do it now)。この根拠のない自信があれば成功します。

次は12月1日より新事業を展開しようと企画中です。楽しみにしていて下さい。

現在実践中のもの『安岡正篤の一日一言を1,095日葉書に書き写す(310日継続中)』、

『一日1.5時間以上の学を為す』、『一日一食』、『稲盛和夫 心を高める、経営を伸ばすの書き写し』

代表取締役社長 岡崎純二



## タイピック社内木鶏(月刊「致知」を読んだ感想)

特集 ナポレオン・ヒルの教訓 O・H

成功の定義は「自ら価値ありと認めた目標を黄金律に従って一つひとつ実現していく過程である」ということだと言われています。色々なことを成功する人とそうでない人の差は、ここで生まれるのだと思いました。ただ、ダラダラ過ごすのではダメですし、一つ一つの苦難を乗り越える為にも、自分自身が我を張らずに相手に合わせる必要だと足達さんの文章を読んで感じました。私の人生においても、目標を達成させる為目標の根源をまず先に見つめ直し、何の為に目標を達成させるのかを明確にして人生を送りたいと思います。

黄金律とは「自分がして欲しいと思うことは、何よりも他人にそうしてあげること」だそうです。家庭においても黄金律という言葉をお忘れずにやっていきたいと思っています。そうすることによって「お客様にも自然にそういう言動が出来る人」を目指していきたいと思っています。



# 兎澤直樹の「兎に角」伝えたいこと

## 『当たるチラシ7つの要素』



みなさん、こんにちは。株式会社 船井総合研究所の兎澤（とざわ）と申します。  
今回で16回目の掲載となります。よろしくお願いいたします。  
船井総研という会社は、主に中小企業様の業績アップのお手伝いをしている経営コンサルティング会社です。  
今回は、「商品力＝価値／価格」についてお伝えしました。  
お客様を惹きつけるために最も大切なのは、商品力です。そして、その商品力を高めるためには、お客様に絶対に損をさせないように、お客様にとっての価値を高め、それに対する価格のギャップを大きくすることが大切ということをお伝えしました。  
さて今回は、「当たるチラシ7つの要素」についてお伝えしたいと思います。  
当たるチラシには特徴があります。もし、みなさんがチラシを配布することがあれば、以下の項目をチェックしながら作成してみましょう。

### ①安さ感

- ・決して安くなくてもいい
  - ・本当に安いものはチラシの内容云々ではなく売れる
  - ・お客様に安いと思ってもらえばいい
- ⇒例：『年に一度の決算セール！』

### ②安心感

- ・経営者の想いを添える
- ・他社との比較を載せる
- ・自社の強みを明確に打ち出す
- ・お客様の声を載せる
- ・社員の顔写真を掲載する
- ・想定されるお客様の不安にあらかじめ触れ、心配ないことを伝える

### ③お値打ち感

- ・商品やサービスの価値を高く見せる
- ⇒例：『当社のピールはいつでも7度に冷やしてあります！』

### ④お得感

- ・特典をつける
- ⇒例：『来場者様にプレゼント！』

### ⑤限定感

- ・①数量 ②時間・期間 ③客層 のいずれかで限定する
- ⇒例：『あらゆる努力を尽くして全国を探し回りましたが、この30個しか入荷できませんでした。』

### ⑥特別感

- ・「自分のことを特別扱いしてくれている」と感じてもらう
- ⇒例：『シルバー大歓迎！60歳以上の方のご来場は20%引き』

### ⑦親近感

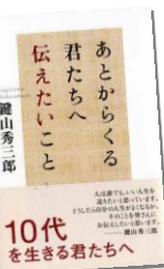
- ・温かみのある手書きの文字で書く
- ・社員の顔写真を掲載する

## SAからのお勧め情報



タイピック営業担当者によるお勧め情報のコーナーです。  
今月は、印刷事業部営業の寺井がお届けします。

今回で2回目ということで前回に引き続き最近読んで感銘を受けた本の紹介をさせていただきます。今回ご紹介させていただく本はイエローハットの創業者で「日本を美しくする会」の相談役でもある鍵山秀三郎氏の「あとからくる君たちへ伝えたいこと」です。



本書は、氏が体得した人生哲学を、中学生に語った講演録で、氏が挙げる「よりよい人生を送るために大切なこと」は、「毎日少しでも、できるだけ、私が(行う)」「できない理由をいくら探しても、人間はよくなる」「本当の幸せは『何もない』ところから生まれる」など、些細な日常の心掛けばかり。

しかし、その小さなことの積み重ねがいかに大切か、平易な言葉と実例で、分かりやすく説かれています。

実行に裏打ちされた氏の実践哲学は、次代を担う若者たちの人生を切り拓き、よりよい生き方を指し示す羅針盤となるだろう、という本です。この中でも、私が一番心に響いたのは「できない理由をいくら探しても、人間はよくなる」です。日々の生活の中でこれからの人生をよりよく生き抜いていくためには必ず読んでおきたい1冊です。

# ゆっくりやさしいパソコン教室 生徒さんの声

美味しく楽しくバーベキュー（益田教室）9/27（日）

毎年恒例の「夏の味覚を楽しむ会」を開催しました。会場は、毎回お世話になっている、サンパレス益田のバーベキュー場です。

約30名の参加で、準備も参加者全員でやります。ワイワイとにぎやかなこの準備も楽しみのひとつ。メニューは、焼きイカとイカの刺身、そしてサンマなどの旬の素材が勢揃い。

お楽しみ企画として、今年で2回目のそうめん流しもやりました。普段は違う時間帯の受講のため顔を合わせることのないメンバーが一堂に会し、楽しいひとときの中でまた新しい出会いもできました。

「パソコン教室はこれがあるからやめられないの」という感想もいただきました。パソコンで新しい力を身につけて、さらに新しい人間関係も作れます。日々の生活に物足りなさを感じている方、私たちのパソコン教室に入会してみませんか？



年に一度のバス旅行（浜田教室）10/11（日）

早朝6時半に江津を出発したバスには江津方面から参加の生徒さんが乗車済みで、同じ教室の生徒さんとはいえ、受講時間の違いから教室で出会う機会がない方もいらっしゃって車内で久しぶりの会話に花が咲きました。

「最近教室で会わんな〜」「受講時間帯が違うし、1ヶ月ほど入院しとったんよ」など、たわいのない会話がこここで始まり、小学校のバス旅行と雰囲気は全く変わりませんが、朝7時からビールを飲む小学生はいないだろうと…。すでに車内は酒まつりの状態でした。( ^\_^ )

竹原の街並みをボランティアガイドさんと散策し、NHK朝ドラの「マッサン」の生家では撮影秘話を聞き、最近市民の寄付で作成されたマッサンとリタの銅像と集合写真を撮影。



西條の酒まつりはたくさんの人でしたが、目的の酒蔵「加茂泉」に到着し、「竹酒」と「焼き味噌」を楽しみました。生徒さんの中には五つの蔵を巡って思う存分飲まれた強者がいたり、人の多さに疲れて露店のお店でずっと飲んでいたという人もいました。

しっとりとした街並みの竹原と人と酒に酔った西條を堪能した一日だったが、何よりも「もう一度竹原に行ってみたい。」の一言が嬉しい一日でした。

みなさん一日ご苦労様でした。( # ^ . ^ # )



同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします